

第46回 景気動向アンケート報告

(2016年9月～12月期)

＜今期DI値は+15で前年同期比▲9ポイント、来期は+14で前年同期比+3予測＞

○全体業況判断DI（好転企業数－悪化企業数）÷回答企業数の％、2013年からの推移表

※（ ）の数字は、前年同期比の増減

年	1-4月	5-8月	9-12月	年3期平均値
2013	+8 (▲11)	+16 (+10)	+26 (+22)	+16.7 (+11.1)
2014	+24 (+16)	+9 (▲7)	+6 (▲20)	+13.0 (▲3.7)
2015	+12 (▲12)	+5 (▲4)	前年同期+24 (+18)	+13.7 (+0.7)
2016	+11 (▲1)	前期+12 (+7)	今期+15 (▲9)	+12.7 (▲1.0)
2017	来期予測+14 (+3)	-	-	-

- 鹿児島の中小企業家の業況判断は、今期(2016年9-12月期)DI+15で、前年同期のDI+24に比べ、▲9ポイント。来期(2017年1-4月期)予測DIは+14で前年同期比+3の予測。
- 個別指標実績の前年同期、今期比較は、売上DI+25→+16 (▲9)、収益DI+21→▲1 (▲22)、資金繰りDI+29→▲7 (▲36)と、各DIとも「かなり又は大幅に」悪化したと評しうる数値となった。また、収益▲1、資金繰り▲7のマイナスの数値もやや気にかかる。
- 業種別業況DIの前年同期比の数値の高い順に、製造業DI+7→+22 (+15)、卸売業DI+14→+20 (+6)、事業所向けサービス業DI+25→+29 (+4)、個人向けサービス業DI+30→+18 (▲12)、建設業DI+33→+16 (▲17)、小売業DI+16→▲44 (▲60)の結果。製造業、卸売業が上位、事業所向けサービス業は安定。個人向けサービス業、建設業、小売業が前期比マイナス。
- 全体業況13期連続DIのプラス、及び年3期平均値の結果と推移(2016年総括)

2012年9-12期以来の全体業況DIのプラス領域での推移(良いと答える企業家数が、悪いと答える企業家数より多い)は、今期で連続13期となった。記録更新は来期も続く予測である。このことからすると、「不況」でないことは確かである。では、「好況」であると言い切れない、何かが残るのは何故か？

季節変動を相殺した景気動向を見るため、推移表では4年分の年3期平均のDI値を示している。2016年は+12.7で、前年+13.7に比べて、▲1.0となった。特徴的なのは、2015年以前の波のある推移に比べて、2016年は、+11→+12→+15と平坦な推移となったことである。その意味を読み取ることは容易ではないが、公共工事増とか年末年始の個人購買力増など極端な季節需要が以前ほど働かなくなったこと、米国情勢の変化とTPPの頓挫に象徴される企業家の先行き不透明感を払拭する程のインパクトある経済・金融政策を新たに提示することが容易でないこと、少子高齢化による市場縮小や人手不足が現実となりつつあることなどによる、と説明する他ない。

概 要

経営上の問題点

“従業員の不足”“人件費の増加”が上位を占めていますが、これは9カ月ほど前から全く変わりません。1位となった“従業員の不足”は2位以下を大きく離していることが今回の調査ではっきりしてきました。

経営上の力点

“新規受注の確保”“人材確保”“付加価値の増大”が他の項目に比べ抜き出ていることが分かります。顧客数の増加とそれに対応すべく人材を整え、利益増大を図ることが経営上の力点ということでしょう。

鹿児島県の景気について（世代別調査）

50代の方が“景気が悪い”と感じている部分が目立ちます。一方で、経営者はどの世代よりも“景気が悪い”と感じている割合が小さい結果となりました。
又、全体的にはほぼ半分の皆さんが“景気は数年前と変わらない”と感じていることも分かりました。

鹿児島県の暮らしやすさについて（世代別調査）

全体的には3分の2の皆さんが“暮らしやすい地域”と感じています。一方“暮らしにくい”と感じている方は20代、30代の皆さんに多い傾向にあるようです。
若い人達にとって何が理由でこのような傾向にあるのか、探ることが出来ればビジネスチャンスの糸口になるかもしれません。

1. 対象企業 鹿児島県中小企業家同友会会員企業（499社）
2. 対象期間 2016年9月～12月期実績、2017年1月～4月見直し
3. 調査方法 FAXによる自計記入を求めた
4. 調査期間 2017年1月16日～2月1日
5. 回答企業数 99社より回答を得た（回答率19.8%）

景気動向調査アンケート(第46回)

(今期は2016年9月～12月です)

☆ この調査は全会員の皆様にご送っております。結果は2月に全会員に公開いたします。

☆ 尚、個々の調査データ内容は一切公表せず、集計担当者と事務局で保管いたします。(政策委員会)

☆ このアンケートは、e.doyuでも実施しています。そちらでご回答いただいた場合はこのFAXでのご回答は必要ございません。

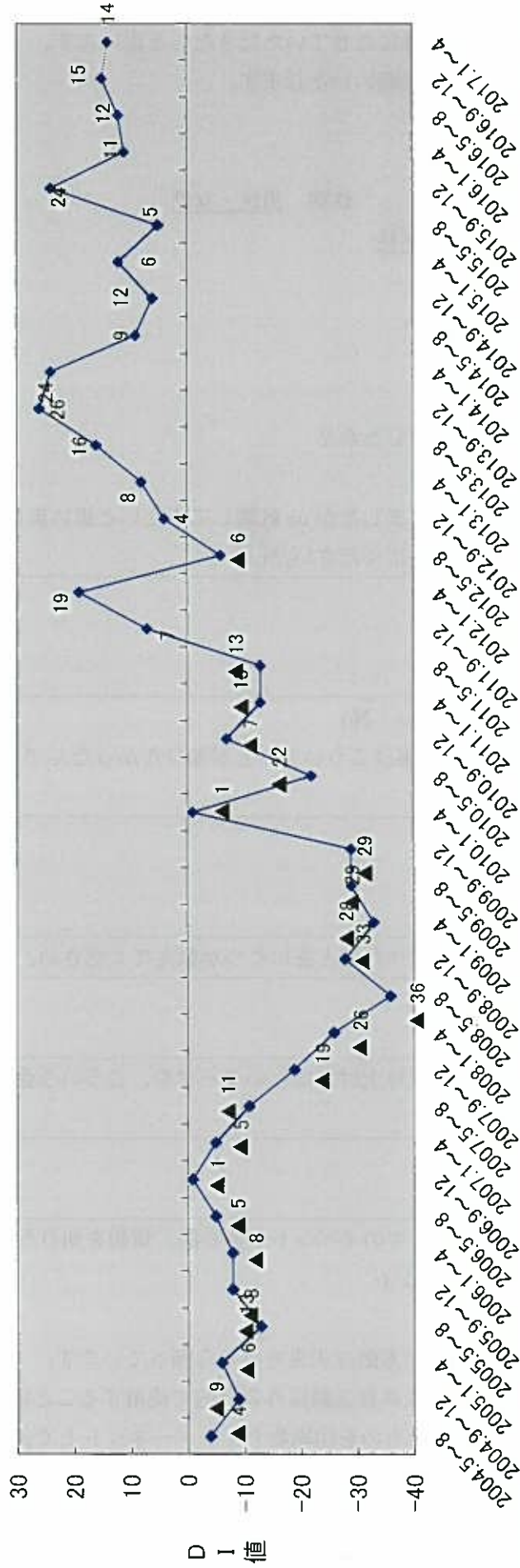
締め切り 1月27日(金)

氏名		企業名	
(1) あなたの会社の状況についてお答えください。 (該当するものに○印をつけてください)		業 種	1. 製造業 2. 建設業 3. 卸売業 4. 小売業 5. サービス業 (a:対事業所向け b:対個人向け) 6. 農水産業 事業内容 ()
(今期) 2016年9月～12月の実績		(来期) 2017年1～4月の見通し	
1. 業況	良い 変わらず 悪い	良い 変わらず 悪い	
	今期の業況について、前期(2016年5月～8月)と比較してお聞かせ下さい。 ①好転 ②横ばい ③悪化		
2. 売上	良い 変わらず 悪い	良い 変わらず 悪い	
3. 収益	良い 変わらず 悪い	良い 変わらず 悪い	
4. 資金繰り	良い 変わらず 悪い	良い 変わらず 悪い	
(2) 経営上の問題点(上位2つまで選び、番号に○をつけてください) 1. 価格競争の激化 2. 受注競争の激化 3. 売上の減少 4. 事業資金の借入難 5. 仕入価格の上昇 6. 人件費の増加 7. 管理費等間接費の増加 8. 金利負担の増加 9. 従業員の不足 10. 税負担の増加 11. その他 ()			
(3) 経営上の力点はどこに置かれていますか(下記の上位2つまで選び番号に○をつけてください) 1. 付加価値の増大 2. 新規受注(顧客)の確保 3. 新規事業の展開 4. 得意分野の絞込み 5. 人件費削減 6. 人件費以外の経費節減 7. 財務体質の強化 8. 機械化促進 9. 情報力強化 10. 人材確保 11. 社員教育 12. 研究開発 13. 機構改革 14. その他 ()			
(4) 鹿児島にお住いの皆さん方はどのようにお考えかお尋ねします。 景気の動向は常に高い関心を持っておられることと思います。行政等が公表するGDPや失業率等のデータでは景気が下降しているという現象は出ておりません。しかし少子高齢化や老後の年金制度、更には地方経済の伸び悩みなど将来における不安材料があることも理解できます。そこで今回は、これらを踏まえ皆さん(企業経営者だけでなく従業員[若者たち])は今の景気についてどのように感じていらっしゃるのか、社員にも声掛けをして頂きまして、今回のアンケートにご協力頂ければ幸いです。今回の結果を受けて、今後は「現在における課題の明確化」「考えられる対策」などに展開していき、会員の皆さんの経営のお役に立てるよう活動したいと考えております。ご協力よろしくお願いたします。 (政策委員会 景気動向調査部会 一同)			
※おひとりで経営している会員さんの場合は、ご家族やご友人に聞いていただき、おこたえ頂ければ幸いです。			
① 皆さんは、今の景気についてどのように感じていますか? 下記より選択し○で囲ってください。(複数回答可) 20代 : (景気は良いと感じている) (景気は悪いと感じている) (景気は数年前より変わらないと感じている) 30代 : (景気は良いと感じている) (景気は悪いと感じている) (景気は数年前より変わらないと感じている) 40代 : (景気は良いと感じている) (景気は悪いと感じている) (景気は数年前より変わらないと感じている) 50代 : (景気は良いと感じている) (景気は悪いと感じている) (景気は数年前より変わらないと感じている) 経営者 : (景気は良いと感じている) (景気は悪いと感じている) (景気は数年前より変わらないと感じている)			
② 他県と比べて鹿児島県は暮らしやすい地域と感じていますか? 下記より選択し○で囲ってください。(複数回答可) 20代 : (暮らしやすい) (暮らしにくい) (他県と変わらないと感じている) 30代 : (暮らしやすい) (暮らしにくい) (他県と変わらないと感じている) 40代 : (暮らしやすい) (暮らしにくい) (他県と変わらないと感じている) 50代 : (暮らしやすい) (暮らしにくい) (他県と変わらないと感じている) 経営者 : (暮らしやすい) (暮らしにくい) (他県と変わらないと感じている)			

※ 2月16日(木)～17日(金)は最大行事と言える“全研”が予定されています。是非ご参加下さい。

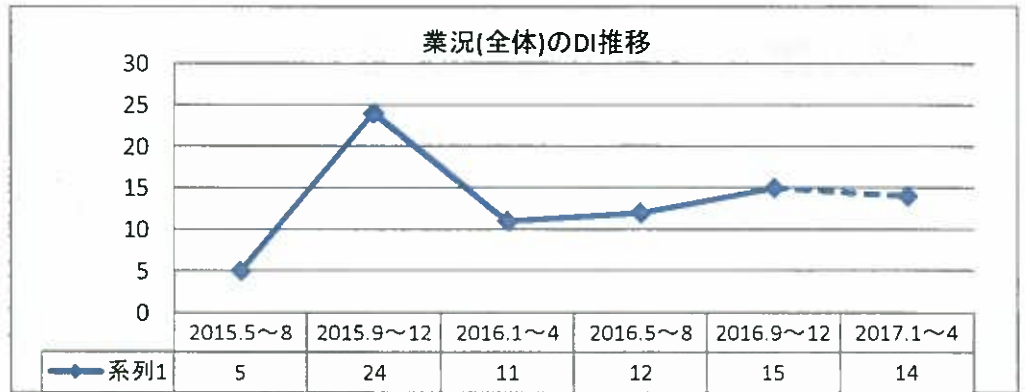
返信はFAXで同友会事務局 (FAX⇒099-259-4838) までお願いします。

全体の業況



全体

今期の業況は「良い」30.3%、「変わらず」54.5%、「悪い」15.2%でD.I.15となっており、前期と比べ若干上昇しております。
来期の業況はD.I.14とわずかに下降の見通しです。



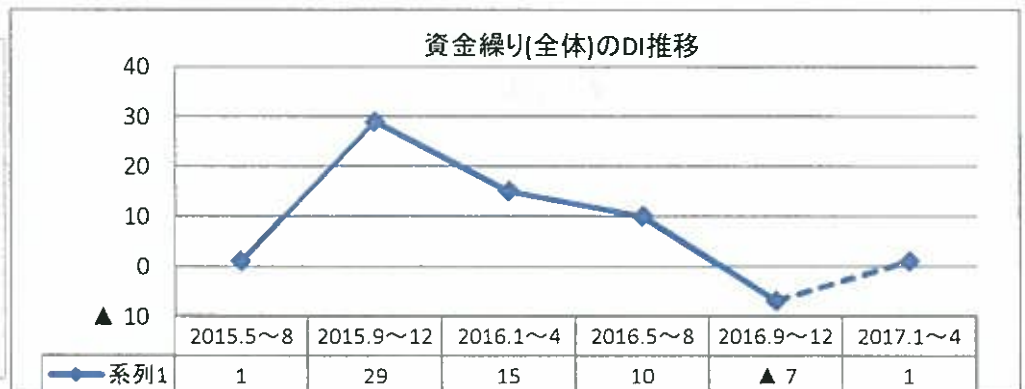
今期の売上は「良い」29.3%、「変わらず」57.6%、「悪い」13.1%でD.I.16となっており、前期に比べ上昇しております。
来期の売上はD.I.12で下降する模様です。



今期の収益は「良い」20.2%、「変わらず」58.6%、「悪い」21.2%でD.I.▲1となっており、前期からさらに下降しています。
来期の収益はD.I.5と上昇する模様です。

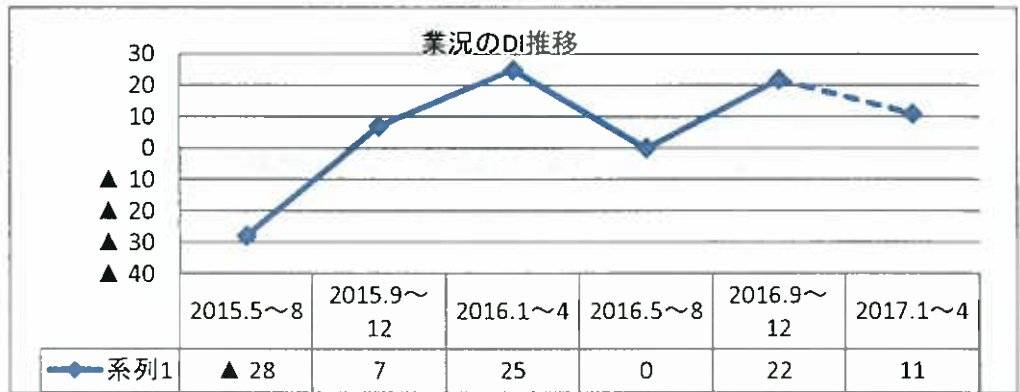


今期の資金繰りは「良い」9.1%、「変わらず」74.7%、「悪い」16.2%でD.I.▲7となっており、前期に比べて大きく下降しております。
来期の資金繰りはD.I.1と上昇する模様です。

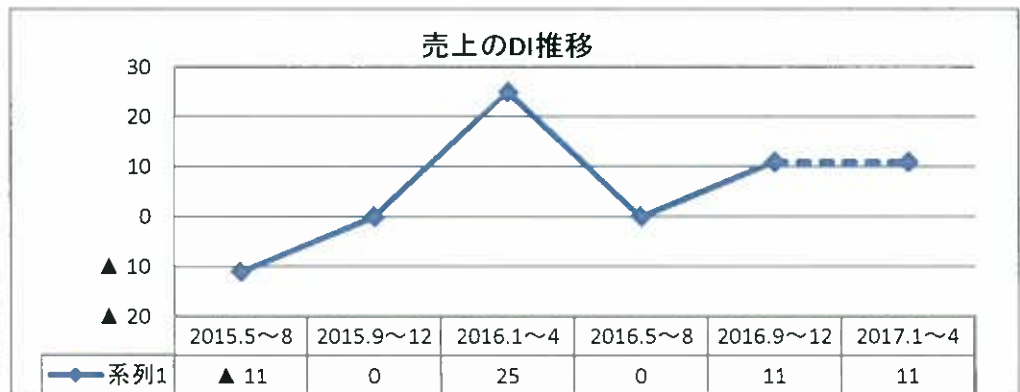


製造業

今期の業況は「良い」33.3%、「変わらず」55.6%、「悪い」11.1%でD.I.22となっており、前期に比べ大きく上昇しています。
来期の業況はD.I.11と下降する模様です。



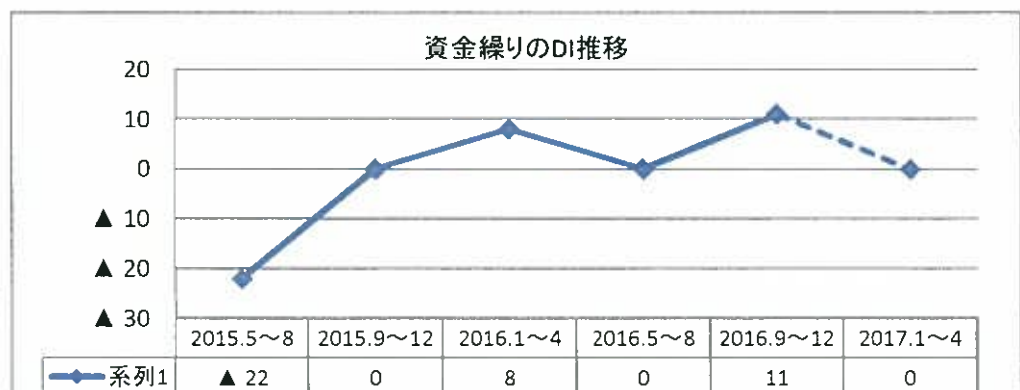
今期の売上は「良い」22.2%、「変わらず」66.7%、「悪い」11.1%でD.I.11となっており、前期に比べ上昇しています。
来期の売上はD.I.11と今期と変わらない見通しです。



今期の収益は「良い」11.1%、「変わらず」44.4%、「悪い」44.4%でD.I.▲33となっており、前期に比べ大きく下降しています。
しかし来期の収益はD.I.0と大きく上昇する見通しとなっています。

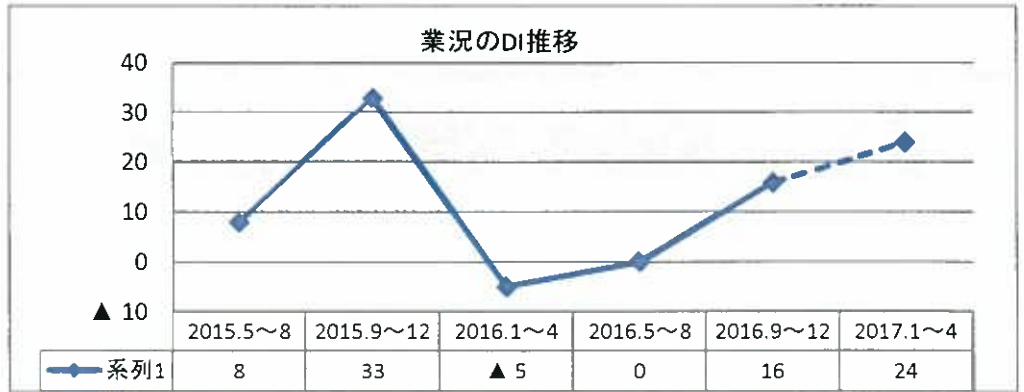


今期の資金繰りは「良い」11.1%、「変わらず」88.9%、「悪い」0%でD.I.11となっており、前期に比べ上昇しています。
来期の資金繰りはD.I.0と再び下降する見通しとなっています。

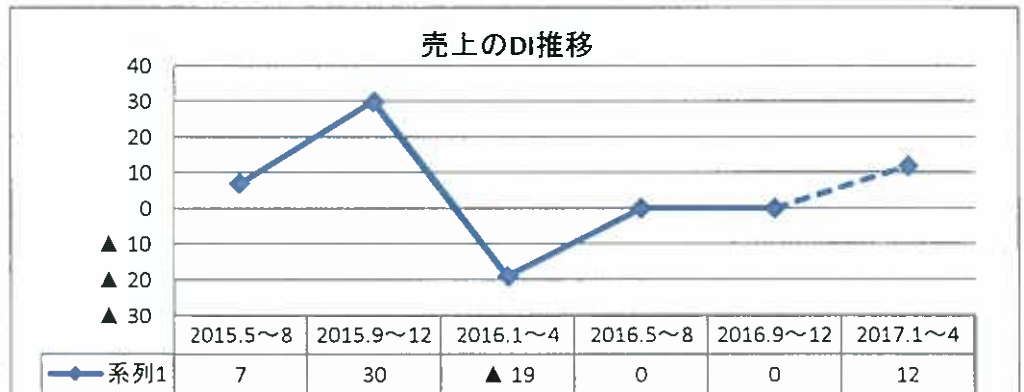


建設業

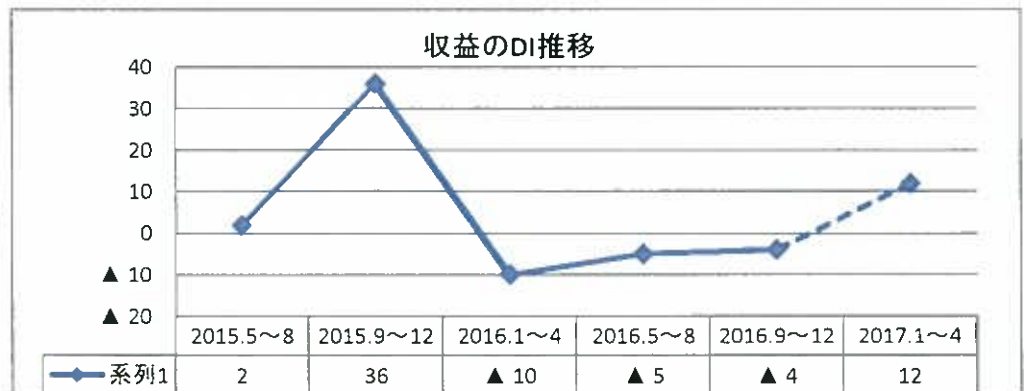
今期の業況は「良い」32.0%、「変わらず」52.0%、「悪い」16.0%でD.I.16となっており、前期に比べ大きく上昇しました。来期の業況はD.I.24とさらに上昇する模様です。



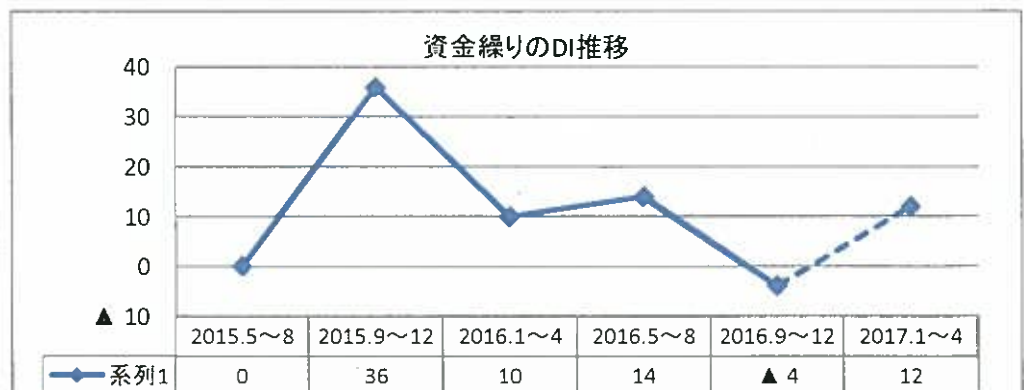
今期の売上は「良い」20.0%、「変わらず」60.0%、「悪い」20.0%でD.I.0となっており、前期と変わっておりません。来期の売上はD.I.12と上昇する模様です。



今期の収益は「良い」20.0%、「変わらず」56.0%、「悪い」24.0%でD.I.▲4となっており、前期に比べわずかに上昇しています。来期の収益はD.I.12と大きく上昇する模様です。

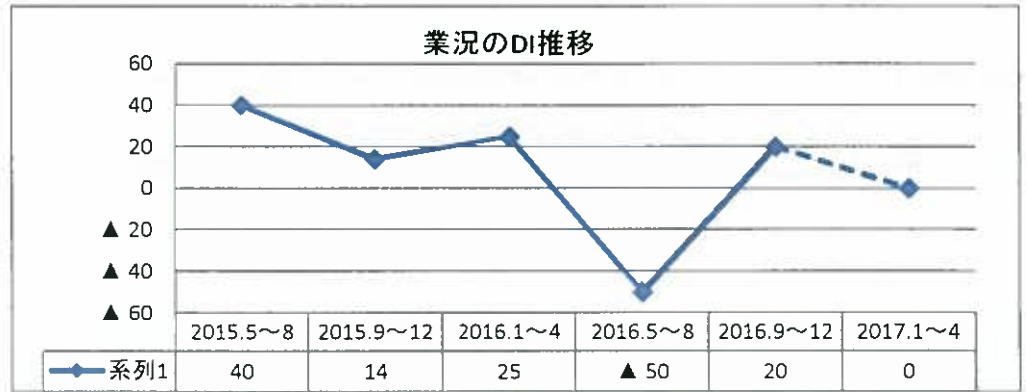


今期の資金繰りは「良い」16.0%、「変わらず」64.0%、「悪い」20.0%でD.I.▲4となっており、前期に比べ大きく下降しています。来期の資金繰りはD.I.12と大きく上昇する模様です。

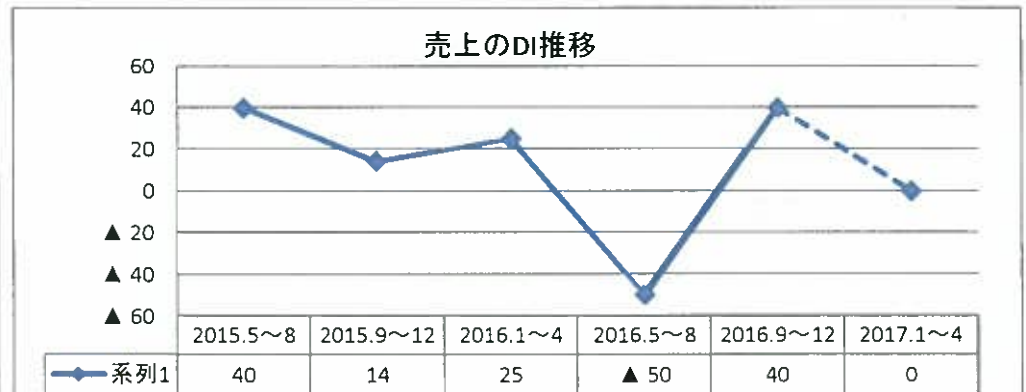


卸売業

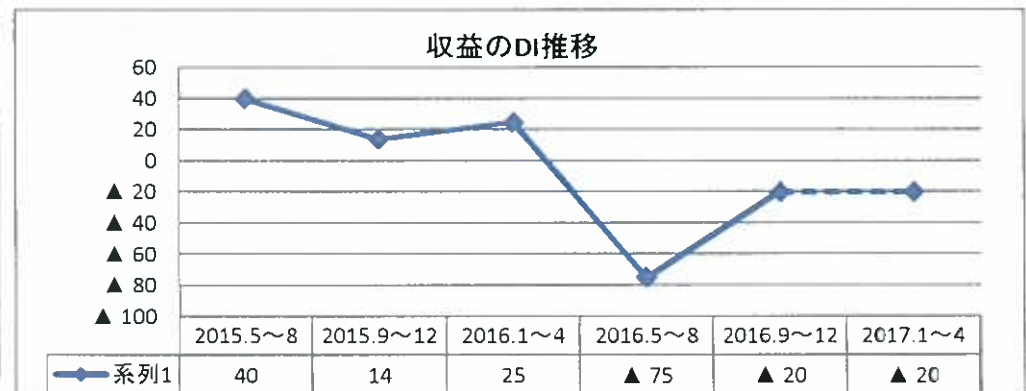
今期の業況は「良い」40.0%、「変わらず」40.0%、「悪い」20.0%でD.I.20となっており、前期に比べ大きく上昇しています。
来期の業況はD.I.0とやや下降する見通しとなっています。



今期の売上は「良い」40.0%、「変わらず」60.0%、「悪い」0%でD.I.40となっており、前期に比べ大きく上昇しています。
来期の売上はD.I.0と大きく下降する模様です。



今期の収益は「良い」0%、「変わらず」80.0%、「悪い」20.0%でD.I.▲20となっており、前期に比べ大きく上昇しています。
来期の収益はD.I.▲20と今期と変わらない模様です。

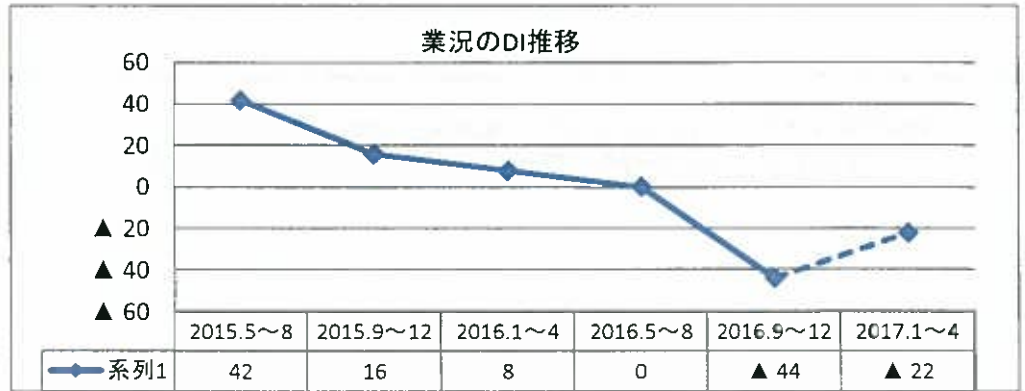


今期の資金繰りは「良い」0%、「変わらず」100%、「悪い」0%でD.I.0となっており、前期と変わっておりません。
来期の資金繰りはD.I.0と引き続き変わらない模様です。

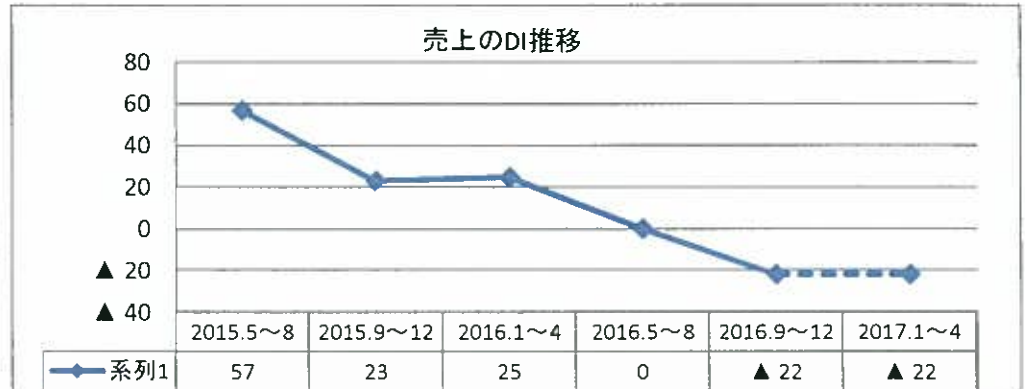


小売業

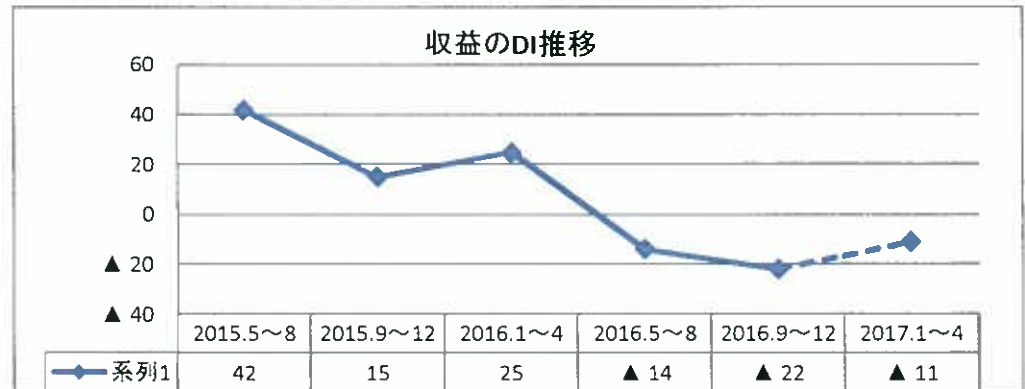
今期の業況は「良い」0%、「変わらず」55.6%、「悪い」44.4%でD.I.▲44となっており、前期に比べ大きく下降しています。来期の業況はD.I.▲22と上昇する模様です。



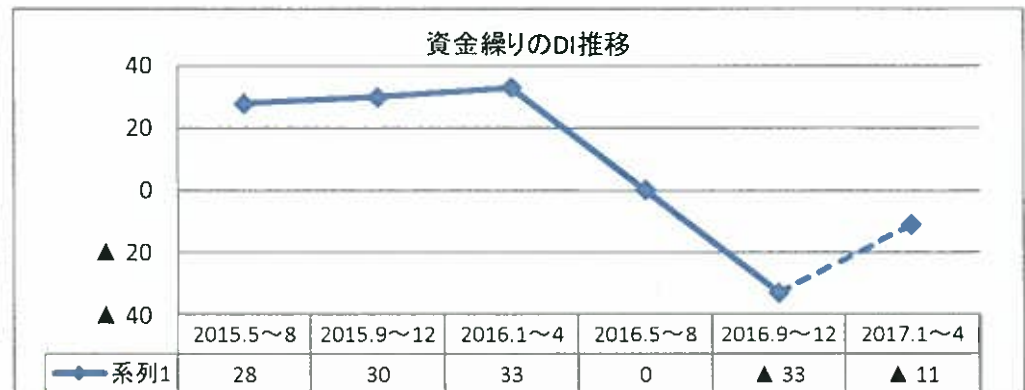
今期の売上は「良い」11.1%、「変わらず」55.6%、「悪い」33.3%でD.I.▲22となっており、前期に続き下降しています。来期の売上はD.I.▲22と変わらない見通しです。



今期の収益は「良い」22.2%、「変わらず」33.3%、「悪い」44.4%でD.I.▲22となっており、前期に比べて若干下降しています。来期の収益はD.I.▲11と上昇する見通しです。

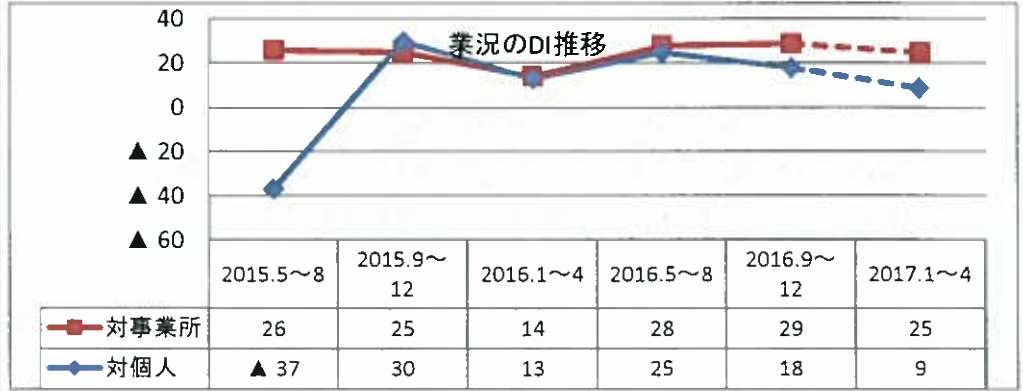


今期の資金繰りは「良い」11.1%、「変わらず」44.4%、「悪い」44.4%でD.I.▲33となっており、前期に続き大きく下降しています。来期の資金繰りは▲11と大きく上昇する模様です。

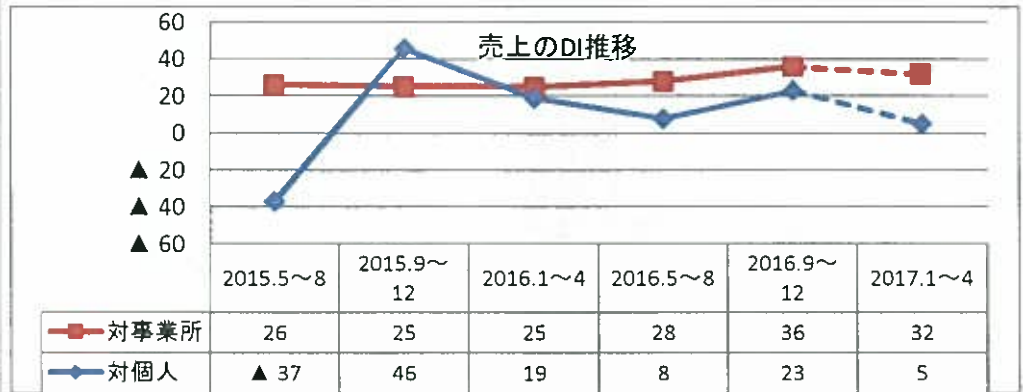


サービス業

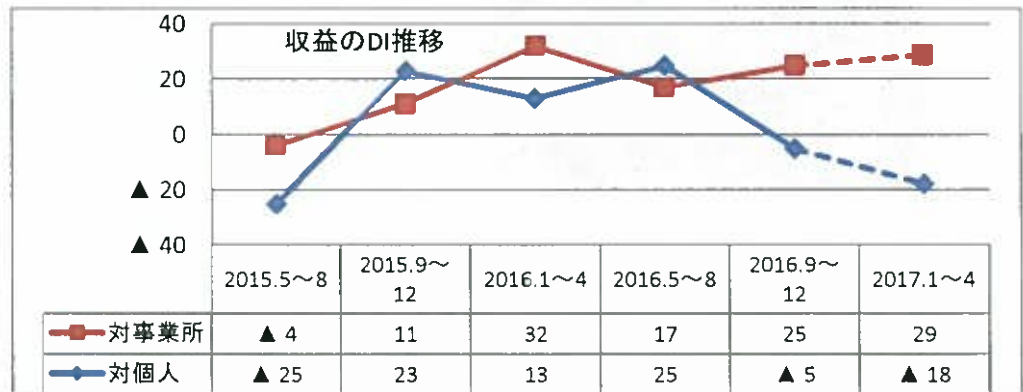
今期の対事業所向けの業況は「良い」35.7%、「変わらず」57.1%、「悪い」7.1%でD.I.29となっており、前期に比べわずかに上昇しています。来期の業況はD.I.25とわずかに下降する見通しです。
 対個人向けは「良い」31.8%、「変わらず」54.6%、「悪い」13.6%でD.I.18となっており、前期に比べ少し下降しています。来期はD.I.9とさらに下降する見通しです。



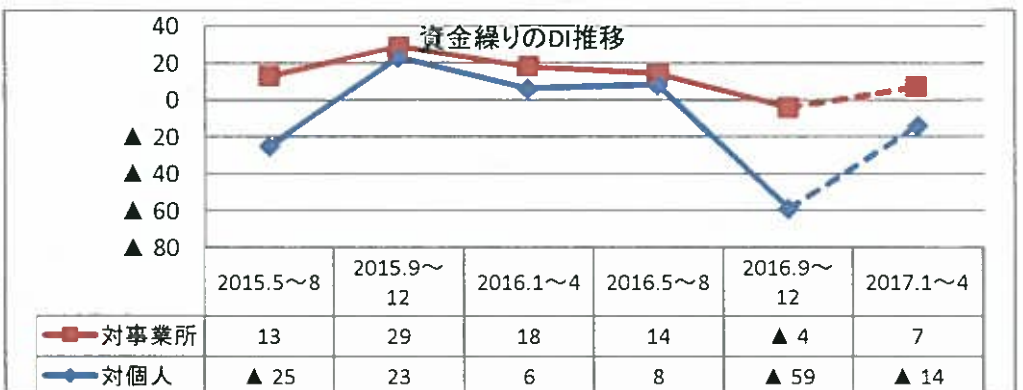
今期の対事業所向けの売上は「良い」42.9%、「変わらず」50.0%、「悪い」7.1%でD.I.36となっており、前期に比べ少し上昇しています。
 来期の売上はD.I.32とわずかに下降する見通しです。
 対個人向けは「良い」31.8%、「変わらず」59.1%、「悪い」9.1%でD.I.23となっており、前期と比べ上昇しています。来期はD.I.5と下降する見通しです。



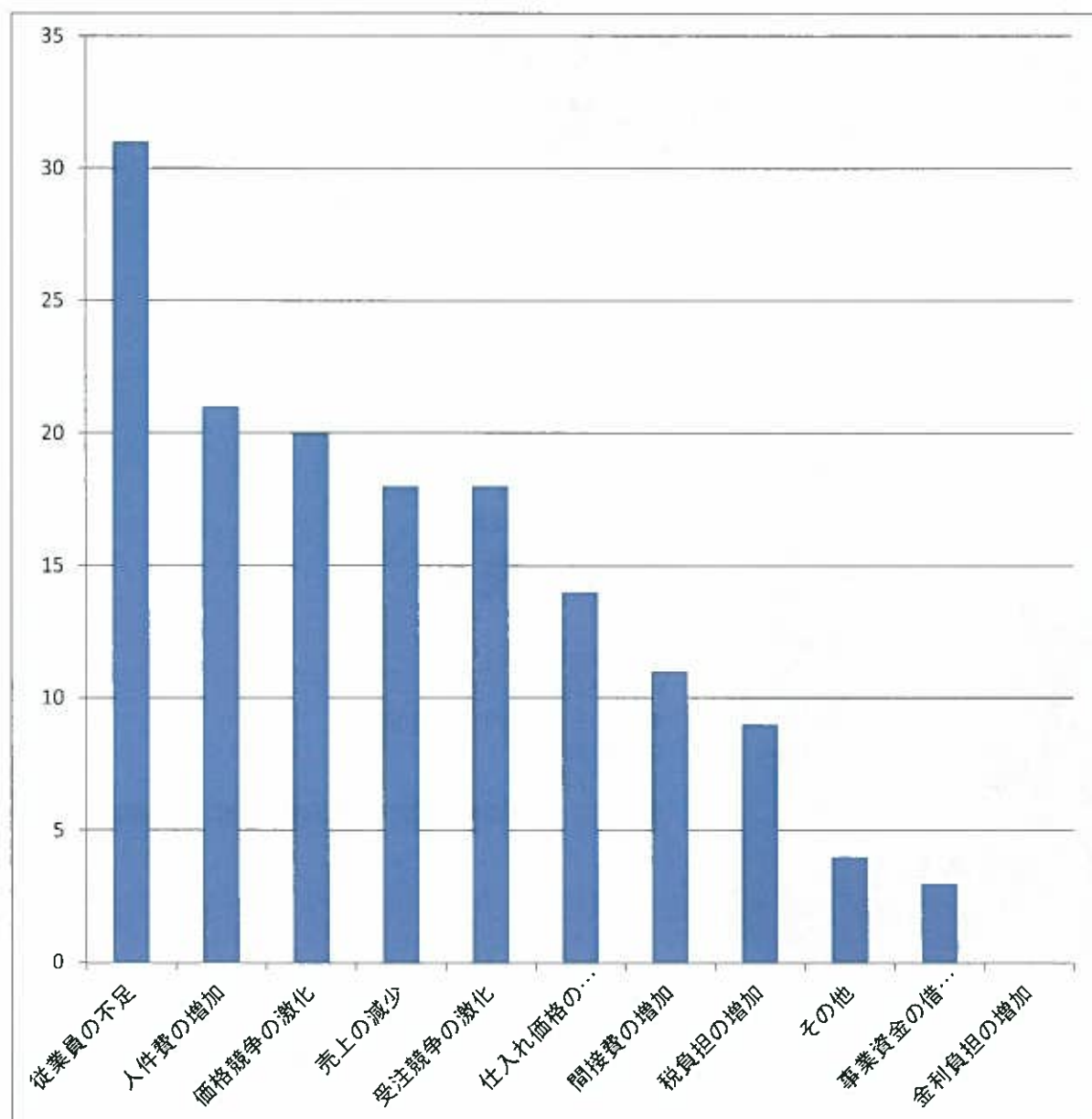
今期の対事業所向けの収益は「良い」32.1%、「変わらず」60.7%、「悪い」7.1%でD.I.25となっており、前期に比べ上昇しています。来期の収益はD.I.29とさらに上昇する見通しです。
 対個人向けは「良い」13.6%、「変わらず」68.2%、「悪い」18.2%でD.I.▲5となっており、前期に比べ大きく下降しました。来期はD.I.▲18とさらに下降する見通しです。



今期の対事業所向けの資金繰りは「良い」10.7%、「変わらず」75.0%、「悪い」14.3%でD.I.▲4となっており、前期に比べ下降しています。来期の資金繰りはD.I.7と上昇する見通しです。
 対個人向けは「良い」0%、「変わらず」86.4%、「悪い」13.6%でD.I.▲59となっており、前期から大きく下降しています。来期はD.I.▲14と大きく上昇する見通しです。

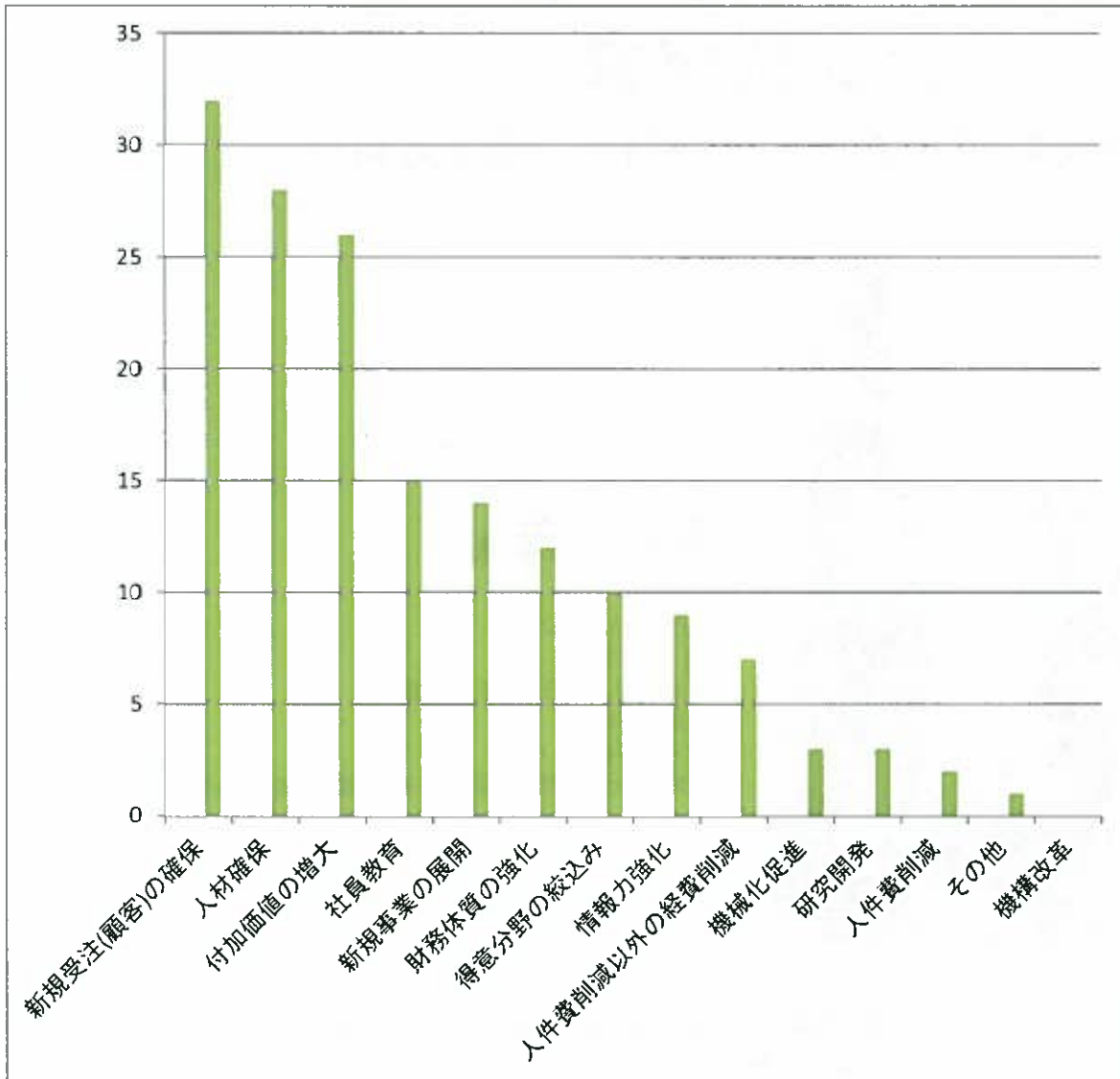


経営上の問題点



カテゴリー	件数	ウエイト
従業員の不足	31	20.8%
人件費の増加	21	14.1%
価格競争の激化	20	13.4%
売上の減少	18	12.1%
受注競争の激化	18	12.1%
仕入れ価格の上昇	14	9.4%
間接費の増加	11	7.4%
税負担の増加	9	6.0%
その他	4	2.7%
事業資金の借入難	3	2.0%
金利負担の増加	0	0.0%
	149	100.0%

経営上の力点



カテゴリー	件数	ウエイト
新規受注(顧客)の確保	32	19.8%
人材確保	28	17.3%
付加価値の増大	26	16.0%
社員教育	15	9.3%
新規事業の展開	14	8.6%
財務体質の強化	12	7.4%
得意分野の絞込み	10	6.2%
情報力強化	9	5.6%
人件費削減以外の経費削減	7	4.3%
機械化促進	3	1.9%
研究開発	3	1.9%
人件費削減	2	1.2%
その他	1	0.6%
機構改革	0	0.0%
	162	100.0%

鹿児島にお住いの皆さん方はどのようにお考えかお尋ねします。

企業経営者だけでなく従業員[若者たち]は今の景気についてどのように感じているのか、社員にも声掛けをして頂きご協力ください。

今回の結果を受けて、今後は「現在における課題の明確化」「考えられる対策」などに展開していきたいと考えています。

※おひとりで経営している会員の方は、ご家族、ご友人に聞いていただきお答えください。

①今の景気についてどのように感じていますか?(複数選択可)

20代:(景気は良いと感じている)(景気は悪いと感じている)(景気は数年前より変わらないと感じている)

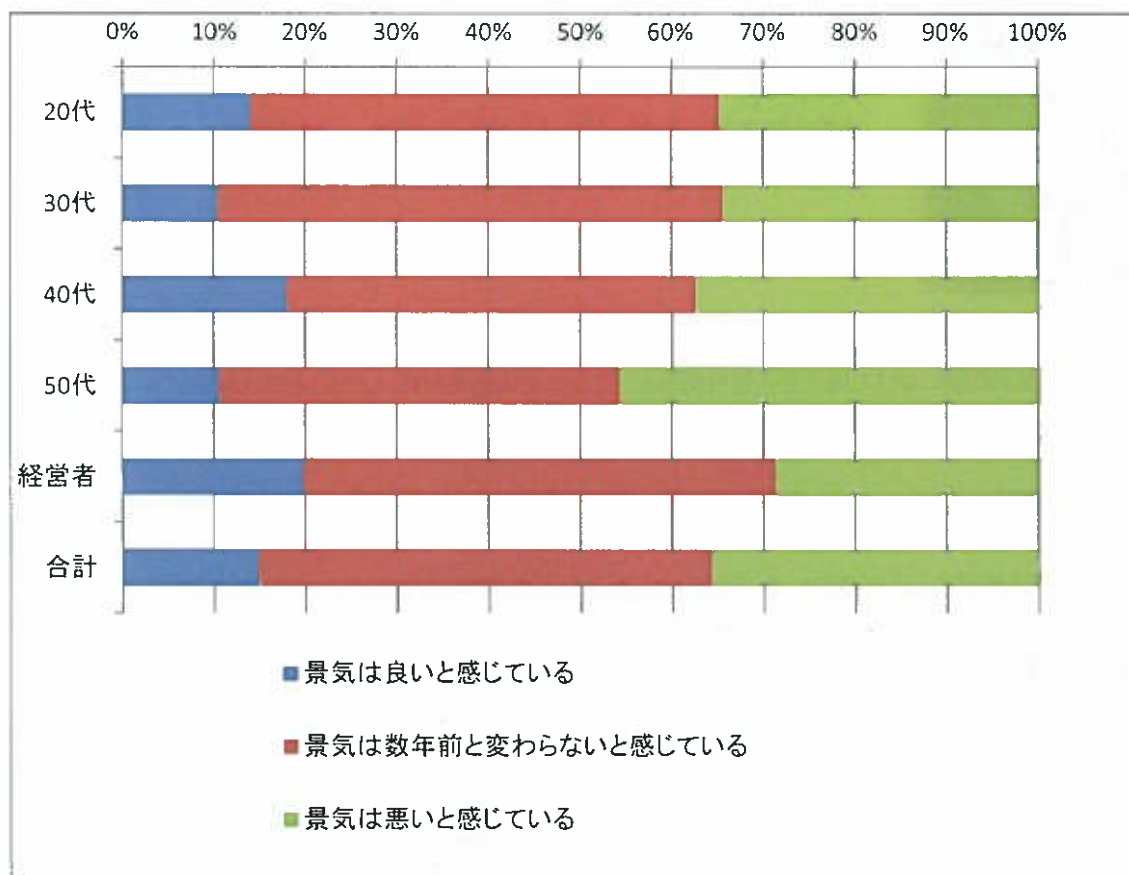
30代:(景気は良いと感じている)(景気は悪いと感じている)(景気は数年前より変わらないと感じている)

40代:(景気は良いと感じている)(景気は悪いと感じている)(景気は数年前より変わらないと感じている)

50代:(景気は良いと感じている)(景気は悪いと感じている)(景気は数年前より変わらないと感じている)

経営者:(景気は良いと感じている)(景気は悪いと感じている)(景気は数年前より変わらないと感じている)

	回答人数	景気は良いと感じている	景気は数年前と変わらないと感じている	景気は悪いと感じている
20代	43	6	22	15
30代	58	6	32	20
40代	56	10	25	21
50代	48	5	21	22
経営者	66	13	34	19
合計	271	40	134	97



鹿児島にお住いの皆さん方はどのようにお考えかお尋ねします。

企業経営者だけでなく従業員[若者たち]は今の景気についてどのように感じているのか、社員にも声掛けをして頂きご協力ください。

今回の結果を受けて、今後は「現在における課題の明確化」「考えられる対策」などに展開していきたいと考えています。

※おひとりですべての回答されている会員の方は、ご家族、ご友人に聞いていただきお答えください。

②他県と比べて鹿児島県は暮らしやすい地域と感じていますか？(複数回答可)

20代：(暮らしやすい) (暮らしにくい) (他県と変わらないと感じている)

30代：(暮らしやすい) (暮らしにくい) (他県と変わらないと感じている)

40代：(暮らしやすい) (暮らしにくい) (他県と変わらないと感じている)

50代：(暮らしやすい) (暮らしにくい) (他県と変わらないと感じている)

経営者：(暮らしやすい) (暮らしにくい) (他県と変わらないと感じている)

	回答人数	暮らしやすい	他県と変わらないと感じている	暮らしにくい
20代	42	22	10	10
30代	56	37	10	9
40代	54	36	14	4
50代	47	34	12	1
経営者	69	43	17	9
合計	268	172	63	33

